

技術提案に関する質問に対する回答

件名	東京湾アクアライン連絡道 神納高架橋耐震補強工事		
番号	質問箇所	質問事項	回答（発注者使用欄）
1	建設時の竣工図等	施工計画の検討、技術提案の作成を行うのにどうしても必要なため、本件工事の対象橋梁における建設時竣工図(特に配筋図等)を開示いただきたくお願ひ致します。	公告図書および別添1「貸与用電子媒体借用申込書兼貸与用電子媒体受領書兼貸与用電子媒体返却書」に示す資料以外の開示はしません。
2	評価項目【提案3】	「既設構造物の損傷」とは具体的にどういった事例を想定しているでしょうか。鉄筋損傷やコンクリート剥落の他、コンクリートのマイクロクラックも含まれるでしょうか。	アンカー削孔によって既設構造物への変状や損傷を与えることで鉄筋損傷やコンクリートはく落、コンクリートのマイクロクラックが生じるであれば、含まれるとお考え下さい。
3	評価項目【提案3】	アンカー削孔等とは、縁幅拡幅工、落橋防止構造、横変位拘束構造、橋座補強工、橋脚切欠き部充填工の他、中間貫通孔材工と吊足場施工に関わる既設躯体への孔開け作業も含むと考えてよろしいでしょうか。	そのとおりお考え下さい。
4	評価項目【提案4】	評価項目④の文章について、「仮設工事」とは、「計画」にかかるのでしょうか。それとも、「計画および施工方法」にかかるのでしょうか、ご教示ください。	「計画および施工方法」にかかるとお考え下さい。

5	評価項目【提案4】	評価項目④の文章に記載されている、特記仕様書に示す「河川内工事の施工期間」における作業について、特記仕様書8-3の非出水期の施工に含まれている下部工補強、護岸撤去・復旧、仮締切工、大型土のうと4つの記載がありますが、提案対象は上記に含まれる作業全てと捉えてよろしいでしょうか、それとも上記作業の仮設工事のみでしょうか、ご教示ください。	仮設工事のみとお考え下さい。
6	評価項目【提案4】	評価項目④の文章に記載されている「仮設工事」とは、具体的にどのような作業が含まれるでしょうか、ご教示ください。	護岸撤去・復旧、仮締切工、大型土のうを想定しております。
7	評価項目【提案4】	評価項目④の文章に記載されている、特記仕様書に示す「河川内工事の施工期間」における作業について、特記仕様書8-3の施工対象構造物を小櫃川第二橋P38～P39としていますが、P38橋脚における仮締切工は指定仮設でしょうか、ご教示ください。	特記仕様書に示す範囲は指定仮設となります。
8	評価項目【提案4】	評価項目④の文章に記載されている、特記仕様書に示す「河川内工事の施工期間」における作業について、構造物掘削は下部工補強に含まれるでしょうか。また、構造物掘削は「仮設工事」となるでしょうか、ご教示ください。	構造物掘削は下部工補強に含まれないものとお考え下さい。 構造物掘削は「仮設工事」となるとお考え下さい。